

礼拝プログラム

2018年4月29日

司会:本多兄 奏楽:石塚姉 通訳:スカーレット姉

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈禱: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「宗教に生きるのではない」
“We do not live for Religion”

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝禱: * Benediction

アッシャー:川久姉、ランドール姉

グリーター:スコット姉、アベデ姉

ナーサリー:石井姉、プロクター姉

チルドレンチャーチ:クロセッティ姉、奏姉

セキュリティ:大野兄

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。
Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

来週、6日の礼拝

司会:倉野兄 奏楽:大倉姉 通訳:ジャンカー姉

メッセージ:「キリストにある者達」

賛美:LP86、新聖歌2

アッシャー:スカーレット姉、ランドール姉

グリーター:スコット姉、アベデ姉

ナーサリー:大倉姉、パーク姉

チルドレンチャーチ:プロクター姉、奏姉

セキュリティ:福島兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒー、係り会、ユースアクティビティー

■本日の礼拝ようこそいらっしゃいました。教会について、集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日は係会です。礼拝・集会(大倉師)、総務(ボウト兄)、伝道・宣教(スコット姉)、教育(川久姉)、それぞれに分かれて、日々の教会のはたらきについて話し合しましょう。

■私達の教会が属しています北米ホーリネス教団では四月最後の日曜日を「ファウンダーズ・ディ」として引退牧師、および牧師未亡人の必要のために特別献金を捧げる日として定めています。志のある方はご協力をお願いします。

■修養会の申し込みが始まりました(申込用紙は牧師オフィスドアにあります)。締め切りは5月27日(日)で、以降、レイトフィーがかかります。バスの乗車予約もお忘れなく(49名で締め切ります)。

■来週日曜日の礼拝後、バートン・スー兄、ブレント・キング師の宣教レポートがあります。またその日は母の日を前に男子会がカレーを用意させていただきます。お楽しみに！

■大倉牧師は7日(月)から12(土)まで日本の家族を訪ねるべく訪日します。そのためにその週の水曜集会、木曜集会はおやすみです。13日(日)の日曜日は通常通り、早天祈禱会からあります

■5月13日に執事・理事・婦人会役員選挙があります。執事、理事の選挙案内用紙は来週、お配りします。なおこの選挙のために立候補のお気持ちがある方は牧師までお声をおかけください。

■先週のフラ・ファンドレイズのご協力をありがとうございました。743ドルが集まりました。これはフラの練習のために必要な鏡購入に用いさせていただきます予定です。

今週の予定

2日(水) 水曜集会 10:00am-

3日(木) 木曜集会 7:30pm-

5日(土) 賛美練習 10:00am-

ラヴレー

日本の5000円札の肖像画となっています新渡戸稲造はかつてベルギーの法学者・ラヴレー氏の家で歓待を受けている時に「日本の学校では宗教教育というものがないのですか？」と尋ねられ、「ない」と答えると「宗教なしで、いったいどのようにして子孫に道徳教育を授けるのですか？」と問われ、その質問に愕然とし、このことがきっかけとなりあの名著「武士道」を書きました。

ラヴレーが言った「宗教」という言葉は今日の礼拝メッセージの言葉で言い表すのなら「神との関係」ということになります。そして、このラヴレーの問いかけから100年以上が経ち、私達は今、この問いの重さをひしひしと感じているのではないかと思います。「神との関係」を知らずして、以下のことに私達は答えることができません。

なぜ生まれてきたのか。死んだらどうなるのか。自分とは何か。なんのために生きているのか。空しさとは。なぜ願ってもいないことをしてしまうのか。なぜ学ぶのか。罪とは。労働の意味は。結婚とは。妻(夫)を愛するとは。生きる目的は。老いるとは。なぜ人を殺してはいけないのか。性とは。病とは。どうして、人は手を合わせて祈るのか。

おびただしい知識を頭に詰め込んではいいても、これらのことを知ることなく生きる時に何が起きてくるのか、日々のニュースはそのことを連日、伝えていきます。

『主を畏れることは知識のはじめである』

(箴言1章7節)

私達が学ぶにあたり、最初にかけるべきボタンはこのことです。これをないがしろにし、諸々のボタンをかけていきますと、人生に起きてくる色々なことがボディーブローのように効いてきます。